

ルニツノ基礎条件ニヨリテ算出スルト間ク陸軍ハ如何

局長

海軍ト全一ナリ戦時砲兵工廠ニアリテ勤績シタル事情等モ相當顧慮ヲ拂ヒアリ

職工

海軍ノ常備給ハ陸軍ヨリモ高率ナル為ニ予當支給額ヲ日給何日分ト規定スル為兩者均衡ヲ得サル如キコトナキヤ

局長

海軍ノ常備給ハ必スシテ陸軍ヨリ高率ナラス寧ロ依位ニアルカ如シ之カ為海軍例ニテ以テ給金額力陸軍ヨリモ依キ結果ヨリ看サスヤト顧慮シアル位ナリ

職工

同一工廠内ノ者ニシテ常備給ノ者ト請負給ノ者トニ於テ予當額ヲ受クル工ニ於テ幸不幸ヲ生セサルヤ幸不幸ナキコトヲ考慮シアリ

局長

職工

失業手當ト特別手當ト不別向ナリ又是等ニテハ同一特別手當内ニ倉庫スル

職工

吾等職工ハ國家ノ為ニ勞働シテ此等給付ノ都合ニヨリテ職首セラルハノモ亦國家ノ為ナルコトヲ明シテ現令奨励者ノ生活状態ハ困難其ノ程度遠シアルモノト云ハル此際失業救済法ノ施行何等ノ方法ヲ講シアルヤ

失業手當

局長

工廠ニ於テハ夫々研究セラルル勿論當省ニ在リテ又協同會ヤ職業紹介所等ニ聯繫シテ調査ヲ進メツアリ

職工

人員數ハ言明シ得入然レモ東京砲兵工廠内ニ於テモ小銃銃包等ハ仕事寡ク又名古屋梅若川如キハ相當ノ任素アリ此等ノ實情ハ諸君力熟知スル所ナルガ故ニ